

# 瀬戸内町立図書館・郷土館 紀 要 第2号

---

卷頭言　瀬戸内町立図書館・郷土館　1

研究会報告　瀬戸内考古学研究会  
瀬戸内考古学研究会年次総会　19  
開催報告　瀬戸内考古学研究会  
瀬戸内考古学研究会年次総会

研究会報告　瀬戸内考古学研究会　37

奄美諸島考古学関係文献目録……………中山　清美　89

---

研究会報告　瀬戸内考古学研究会　1

2007

瀬戸内町立図書館・郷土館

# 奄美諸島考古学関係文献目録

(1884年～2007年)

中山清美編

## 奄美考古学関係文献目録

### はじめに

奄美諸島における考古学研究の歴史は比較的古い段階から注目されているが戦後になってからはより目を見はるものがる。それも1953年に奄美諸島が日本に復帰し、まもない昭和30年以降から行われた九学会連合の調査により多くの貴重な成果が得られている。それでも奄美諸島に於ける先史時代研究は他の研究に比べ極めて低調であり、日本本土と縄文時代から交流があったことなどが明らかになりながら海を隔てた地域としてまた、沖縄諸島は米国統治下ということもあり考古学関係の研究は思うようにはかどっていない現状にあった。そのような歴史的背景の中でも沖縄諸島においては奄美諸島と少し違って琉球王国としての誇りと誇れる歴史を大切にする琉球国民の熱き血と想いで先学者たちを奮いたたせている。奄美諸島はそうした琉球の成果に便乗させてもらってきた感がある。

近年の奄美諸島における考古学の成果は日本本土とも違い、沖縄諸島とも違う奄美諸島を形成する奄美諸島史がうっすらと浮かび上がってきた。シマにいてシマを研究しようとすることはシマからの視点で見つめてみようとするものである。自分たちの住む島を誇りに思い、自分たちの住んでいる島を研究しようすることは極めてすばらしいことである。これまで日本本土や沖縄からの研究成果に便乗してきたがこれからは地元に腰をすえたシマからの視点でようやく研究が始まったといえよう。

このような研究を始めようとする基礎はこれまでの先学者たちが積み上げてきた研究蓄積等の検証を行うことから始めなければならない。これまで部分的な情報しかなかったが奄美考古学に関する主だった文献目録の作成を行うことから始まる。今ではパソコンなどによる豊富な情報量が簡単に入手可能であるが、先学者たちの郷土に対する熱き思いを受け止めて、これまで積み重ねられてきた研究蓄積の上にさらに積み重ねて行きたい。そのような思いでこの文献目録の作成を始めた。また、この目録をより充実した目録に完成させるにはこれからも多くの方々の手を煩わし、教示いただきながら進めていかなければならない。そしてこの目録を参考にして、自分なりの目録を完成させたらさらに幸いに思う。

この目録作成には2004年に熊本大学大学院に再入学したこと、研究基礎資料としてこれまで刊行された沖縄考古学会発行の「南島考古古より」友寄英一郎氏の「沖縄考古学関係文献目録」、鹿児島県考古学会の「鹿児島考古」などから引用して作成をはじめた。他は鹿児島県立図書館、熊本大学考古学研究室図書室などを利用させていただいた。

目録作成にあたって熊本大学考古学研究室の先生方、沖縄県の先生方、鹿児島県の先生方のご教示をはじめ多くの先生方から教示をいただいた。また、このような作業過程を知り貴重な奄美関係の文献を寄贈していただいた田村晃一氏、そしてこの投稿の機会を与えていただいた瀬戸内町図書館・郷土館にも厚く感謝の意を表したい。

2007年10月11日

中山清美



- |  |  |   |
|--|--|---|
| 1936年(昭和11年)<br>1936年(昭和11年)<br>1937年(昭和12年)<br>1937年(昭和12年)<br>1938年(昭和13年)<br>1938年(昭和13年)<br>1938年(昭和13年) | 三宅宗悦<br>庄信祐<br>高島義徳<br>内田文雄<br>高島人蔵<br>三浦秀男<br>鶴丈中 | 海鳥の古生物について<br>海鳥の生態と内地方における現今之の態<br>上代の鷺・魚——日本文化的用語に就いて<br>海鳥人の道について<br>先史時代の海鳥日本(上)、(下)<br>人工工芸の骨化石            |
| 1938年(昭和13年)<br>1938年(昭和13年)<br>1938年(昭和13年)<br>1938年(昭和13年)   | 三宅宗悦<br>仲誠彌<br>島田源一郎<br>小栗平                        | 「喜界島」<br>グレック等<br>南洋列島における平家との連絡<br>南洋列島の歴史   |
| 1940年(昭和15年)<br>1940年(昭和15年)<br>1941年(昭和16年)<br>1942年(昭和17年)<br>1943年(昭和18年)<br>1943年(昭和18年)                 | 三宅宗悦<br>三宅宗悦<br>三宅宗悦<br>三宅宗悦<br>三宅宗悦<br>三宅宗悦       | 南島出土の御璽石鏡について<br>南島の先史時代<br>老夫婦墓と居住の手書き文の研究<br>大隅島の鳥類生态と分布及び出土人骨の技術について<br>鹿児島県の鳥類生态と分布及び出土人骨の技術について<br>南洋列島の歴史 |
| 1944年(昭和19年)<br>1945年(昭和20年)<br>1950年(昭和25年)<br>1950年(昭和25年)<br>1951年(昭和26年)<br>1952年(昭和27年)                 | 三宅宗悦<br>三宅宗悦<br>三宅宗悦<br>三宅宗悦<br>三宅宗悦<br>三宅宗悦       | 南洋列島の歴史<br>九字会合<br>鹿児島県<br>大隅島の鳥類生态と分布及び出土人骨の技術について<br>南洋列島の歴史<br>大隅島の先史時代                                      |
| 1949年(昭和24年)<br>1952年(昭和27年)<br>1952年(昭和27年)<br>1953年(昭和28年)<br>1953年(昭和28年)<br>1953年(昭和28年)                 | 三宅宗悦<br>三宅宗悦<br>三宅宗悦<br>三宅宗悦<br>三宅宗悦<br>三宅宗悦       | 南洋列島の歴史<br>九字会合<br>鹿児島県<br>大隅島の鳥類生态と分布及び出土人骨の技術について<br>南洋列島の歴史<br>大隅島の先史時代                                      |
| 1955年(昭和30年)<br>1955年(昭和30年)<br>1955年(昭和30年)<br>1955年(昭和30年)   | 三宅宗悦<br>三宅宗悦<br>三宅宗悦<br>三宅宗悦                       | 南洋列島の歴史<br>北洋文化の交渉地——馬かひ上がる島の島々——<br>宮崎町字川原見毛根<br>伊丹町西原久保原集落<br>伊丹町西原2・真庭新屋第4真庭新屋                               |
| 1955年(昭和30年)<br>1955年(昭和30年)<br>1955年(昭和30年)   | 三宅宗悦<br>三上・次男<br>三上・次男                             | 南洋文化の交渉地の系統<br>我が國古代の葬式——主として海舟墓と平安塚の<br>式とその変遷   |
| 1955年(昭和30年)   | 三宅宗悦   | 「喜界島」   |
| 1955年(昭和30年)   | 日本考古学会   | 日本考古学会  |





1964年(昭和39年)	三島格、小井思文
1964年(昭和39年)	水井忠義、三島格
1964年(昭和39年)	牛島治裕
1964年(昭和39年)	金崎大文、田分富一、多田恒真平、永井昌文
1964年(昭和39年)	河口良輔
1965年(昭和40年)	松木義廣
1965年(昭和40年)	三友五郎
1966年(昭和41年)	園分富一、三島格
1966年(昭和41年)	園分富一、河口良輔、青柳好勝、重野義康
1967年(昭和42年)	河口良輔
1967年(昭和42年)	高木正彦、石坂妙
1968年(昭和43年)	多田道義
1968年(昭和43年)	藤田 審
1968年(昭和43年)	三島格
1968年(昭和43年)	田口良輔
1968年(昭和43年)	高宮広樹
1968年(昭和43年)	三島格
1968年(昭和43年)	芦沢亮介
1968年(昭和43年)	園分富一
1968年(昭和43年)	多田道義
1969年(昭和44年)	三井昌文
1969年(昭和44年)	河口良輔
1969年(昭和44年)	高木正彦
1969年(昭和44年)	三島格
1970年(昭和45年)	河口良輔
1970年(昭和45年)	渡辺誠
1970年(昭和45年)	白木原義典
1970年(昭和45年)	佐藤伸二
1970年(昭和45年)	三島格
1971年(昭和46年)	永井昌文
1971年(昭和46年)	水井忠義
1971年(昭和46年)	小堀豊明
1971年(昭和46年)	佐藤伸二
1971年(昭和46年)	園分富一
1971年(昭和46年)	三島格

日本考古学会会員、第三回全国研究会発表要旨 等、中西編著、50年学年会、西日本考古学会合開 秋田大学附大、ログラン	日本考古学会会員、日本考古学会会員 鹿児島県文化財保護委員会、人文学科講義 9号 鹿児島市考古学研究会 第11集別冊	日本考古学会会員、日本考古学会会員 日本考古学会会員、人文学科講義 10号 水谷大学校長報告台、人文学科講義 10号
九州考古学 第18号	日本考古学年報 古墳時代 (上) 考古学叢書 1 3巻2号 考古学叢書 1 3巻2号	日本考古学会会員 水谷大学校 鹿児島県文化財保護委員会
日本考古学年報 古墳時代 (上) 考古学叢書 8号 考古学ジャーナル 14号	日本考古学年報 古墳時代 (上) 考古学叢書 8号 考古学研究 第11卷	日本考古学会会員 水谷大学校 鹿児島県文化財保護委員会
日本民族と南洋文化 (金田文夫博士古稀記念論文集)	日本民族と南洋文化 (金田文夫博士古稀記念論文集)	日本考古学会会員 水谷大学校 鹿児島県文化財保護委員会
日本史研究 第6号	日本考古学年報 1-6 考古学叢書 8号 考古学研究 第11卷	日本考古学会会員 水谷大学校 鹿児島県文化財保護委員会
歴史研究 第6号	日本考古学年報 1-6 考古学叢書 8号 考古学研究 第11卷	日本考古学会会員 水谷大学校 鹿児島県文化財保護委員会
鹿児島市史 1	日本考古学年報 1-6 考古学叢書 8号 考古学研究 第11卷	日本考古学会会員 水谷大学校 鹿児島県文化財保護委員会
日本考古学会会員、第3回全国研究会発表要旨 等、中西編著、10号	日本考古学年報 1-6 考古学叢書 8号 考古学研究 第11卷	日本考古学会会員 水谷大学校 鹿児島県文化財保護委員会
古代大化 第21巻1号	日本考古学年報 1-6 考古学叢書 8号 考古学研究 第11卷	日本考古学会会員 水谷大学校 鹿児島県文化財保護委員会
相之島町誌	日本考古学年報 1-6 考古学叢書 8号 考古学研究 第11卷	日本考古学会会員 水谷大学校 鹿児島県文化財保護委員会
相模の文化 第9・13号 「人間の社会・習慣」 藤原忠輔	日本考古学年報 1-6 考古学叢書 8号 考古学研究 第11卷	日本考古学会会員 水谷大学校 鹿児島県文化財保護委員会
日本人語学会・日本民族学会発表会合開 東洋文化 第49号	日本考古学年報 1-6 考古学叢書 8号 考古学研究 第11卷	日本考古学会会員 水谷大学校 鹿児島県文化財保護委員会
相模の歴史と文化 水谷忠代著述集	日本考古学年報 1-6 考古学叢書 8号 考古学研究 第11卷	日本考古学会会員 水谷大学校 鹿児島県文化財保護委員会
相模の日本 月刊誌 考古学ジャーナル 5-6 日本本文化 第4号	日本考古学年報 1-6 考古学叢書 8号 考古学研究 第11卷	日本考古学会会員 水谷大学校 鹿児島県文化財保護委員会
相模の歴史と文化 水谷忠代著述集	日本考古学年報 1-6 考古学叢書 8号 考古学研究 第11卷	日本考古学会会員 水谷大学校 鹿児島県文化財保護委員会
相模の文化 第9・10号(1968年)	日本考古学年報 1-6 考古学叢書 8号 考古学研究 第11卷	日本考古学会会員 水谷大学校 鹿児島県文化財保護委員会







1979年(昭和54年)

河口良輔他

河口良輔

前田一

前田一

古川泰恭

古川泰恭

鶴元政秀

鶴元政秀

高宮廣樹・鈴木秀

高宮廣樹

三島裕・高宮廣樹・河口良輔・上村裕也

三島裕

・鈴木秀

白木原和也

中村也

三島裕

木下尚子

木下尚子

中山美典

中山美典

1980年(昭和55年)

河口良輔

1980年(昭和55年)

上村裕也

石崎記念多田田淵洋

高宮廣樹

白木原和也・甲元真之・中村裕

三島裕

高橋忠文化財保護審議會員会

白木原和也

山口俊博

須田英美

1981年(昭和56年)

河口良輔

1981年(昭和56年)

白木原和也・糸井昌文

1981年(昭和56年)

高宮廣樹

1981年(昭和56年)

高宮廣樹

1981年(昭和56年)

木下尚子

木下尚子

1981年(昭和56年)

中山美典

中山美典

1981年(昭和56年)

中山美典

1981年(昭和56年)

小島勝哉

小島勝哉

1981年(昭和56年)

出合宏光

出合宏光

1981年(昭和56年)

西谷正

西谷正

1982年(昭和57年)

三島裕

木下尚子

木下尚子

1982年(昭和57年)

出合宏光

出合宏光

1982年(昭和57年)

上村裕也

上村裕也

1982年(昭和57年)

用の民俗

用の民俗

1982年(昭和57年)

用の民俗

&lt;p









1991年(平成3年)

岸本良彦

高宮廣樹

鹿児島県教育委員会

1991年(平成3年)

上村俊輔

鹿児島市立図書館

1991年(平成3年)

中山清義

新田宗治

新田宗治

1991年(平成3年)

中原利一

中山清義

高宮廣樹

1991年(平成3年)

安里透

佐山勇

1991年(平成3年)

石上英一

1991年(平成3年)

山里純一

1991年(平成3年)

赤司哲郎

上村俊輔

1991年(平成3年)

長野真一・野間豊・鶴川勝彦・森美久志

真美平賀留

1991年(平成3年)

高橋信彦

1991年(平成3年)

白木原和典・早川眞之

鹿児島県考古学会

1992年(平成2年)

白木原和典

1992年(平成2年)

下木尚子

1992年(平成2年)

園分道也

1992年(平成2年)

白木原和典

1992年(平成2年)

高宮廣樹

1992年(平成2年)

木田謙

1992年(平成2年)

中山清義

新田一男

1992年(平成2年)

下木尚子

1992年(平成2年)

木下尚子

1992年(平成2年)

中山清義

1992年(平成2年)

下木尚子

1992年(平成2年)

中山清義

1992年(平成2年)

三木耕

南島の土器起源をめぐつて—「川内アマヌ御用について」—著者一

南島の土器起源をめぐつて—「川内アマヌ御用について」—著者一

堀井寺古

第2号

南島寺古

1号

南島寺古文化研究会報告書

鹿児島県教育委員会

鹿児島県立大学文学部

鹿児島県教育委員会

鹿児島考古学研究会

西条考古学研究会

西条考古学研究会

内川書店

大庭町教育委員会

宮崎町教育委員会

沖縄県立教育委員会

沖縄考古学会

糸満考古会

1992年(平成4年)	上村俊雄
1992年(平成4年)	石上英一
1992年(平成4年)	井口洋一・鷹島考古古美術
1992年(平成4年)	石上英一
1992年(平成4年)	中里泰司
1992年(平成4年)	水山博一
1992年(平成4年)	
1993年(平成5年)	伊藤徳二
1993年(平成5年)	高橋謙蔵
1993年(平成5年)	木下尚子
1993年(平成5年)	池田純一・大久保浩二
1993年(平成5年)	池田純一・堂之内人
1993年(平成5年)	中山清義
1993年(平成5年)	中山清義
1993年(平成5年)	山田英夫
1993年(平成5年)	山田英夫
1993年(平成5年)	中里泰司
1993年(平成5年)	東和伸
1993年(平成5年)	木田道雄
1993年(平成5年)	高梨裕
1993年(平成5年)	石上英一
1993年(平成5年)	糸山裕一
1993年(平成5年)	山里博一
1993年(平成5年)	高橋正八郎
1993年(平成5年)	石上英一
1993年(平成5年)	吉井明弘
1993年(平成5年)	西谷大
1993年(平成5年)	山里博一
1993年(平成5年)	中山清義
1993年(平成5年)	池田純一
1993年(平成5年)	松原泰男
1993年(平成5年)	松永幸男
1994年(平成6年)	河口良輔
1994年(平成6年)	三木経
1994年(平成6年)	井口洋一
1994年(平成6年)	南宮龍也
1994年(平成6年)	本田道雄
1994年(平成6年)	鹿児島県歴史資料センター鹿明館
1994年(平成6年)	河口良輔

1993年(平成5年)	伊藤徳二
1993年(平成5年)	高橋謙蔵
1993年(平成5年)	木下尚子
1993年(平成5年)	池田純一・大久保浩二
1993年(平成5年)	池田純一・堂之内人
1993年(平成5年)	中山清義
1993年(平成5年)	中山清義
1993年(平成5年)	山田英夫
1993年(平成5年)	中里泰司
1993年(平成5年)	東和伸
1993年(平成5年)	木田道雄
1993年(平成5年)	高梨裕
1993年(平成5年)	石上英一
1993年(平成5年)	糸山裕一
1993年(平成5年)	山里博一
1993年(平成5年)	高橋正八郎
1993年(平成5年)	石上英一
1993年(平成5年)	吉井明弘
1993年(平成5年)	西谷大
1993年(平成5年)	山里博一
1993年(平成5年)	中山清義
1993年(平成5年)	池田純一
1993年(平成5年)	松原泰男
1994年(平成6年)	河口良輔
1994年(平成6年)	三木経
1994年(平成6年)	井口洋一
1994年(平成6年)	南宮龍也
1994年(平成6年)	本田道雄
1994年(平成6年)	鹿児島県歴史資料センター鹿明館
1994年(平成6年)	河口良輔

1993年(平成5年)	カメコ達也
1993年(平成5年)	井口洋一・鷹島考古古美術
1993年(平成5年)	中里泰司
1993年(平成5年)	東和伸
1993年(平成5年)	木田道雄
1993年(平成5年)	高梨裕
1993年(平成5年)	糸山裕一
1993年(平成5年)	山里博一
1993年(平成5年)	高橋正八郎
1993年(平成5年)	石上英一
1993年(平成5年)	吉井明弘
1993年(平成5年)	西谷大
1993年(平成5年)	山里博一
1993年(平成5年)	中山清義
1993年(平成5年)	池田純一
1993年(平成5年)	松原泰男
1994年(平成6年)	河口良輔
1994年(平成6年)	三木経
1994年(平成6年)	井口洋一
1994年(平成6年)	南宮龍也
1994年(平成6年)	本田道雄
1994年(平成6年)	鹿児島県歴史資料センター鹿明館
1994年(平成6年)	河口良輔

1993年(平成5年)	井口洋一・鷹島考古古美術
1993年(平成5年)	中里泰司
1993年(平成5年)	東和伸
1993年(平成5年)	木田道雄
1993年(平成5年)	高梨裕
1993年(平成5年)	糸山裕一
1993年(平成5年)	山里博一
1993年(平成5年)	高橋正八郎
1993年(平成5年)	石上英一
1993年(平成5年)	吉井明弘
1993年(平成5年)	西谷大
1993年(平成5年)	山里博一
1993年(平成5年)	中山清義
1993年(平成5年)	池田純一
1993年(平成5年)	松原泰男
1994年(平成6年)	河口良輔
1994年(平成6年)	三木経
1994年(平成6年)	井口洋一
1994年(平成6年)	南宮龍也
1994年(平成6年)	本田道雄
1994年(平成6年)	鹿児島県歴史資料センター鹿明館
1994年(平成6年)	河口良輔

1993年(平成5年)	井口洋一・鷹島考古古美術
1993年(平成5年)	中里泰司
1993年(平成5年)	東和伸
1993年(平成5年)	木田道雄
1993年(平成5年)	高梨裕
1993年(平成5年)	糸山裕一
1993年(平成5年)	山里博一
1993年(平成5年)	高橋正八郎
1993年(平成5年)	石上英一
1993年(平成5年)	吉井明弘
1993年(平成5年)	西谷大
1993年(平成5年)	山里博一
1993年(平成5年)	中山清義
1993年(平成5年)	池田純一
1993年(平成5年)	松原泰男
1994年(平成6年)	河口良輔
1994年(平成6年)	三木経
1994年(平成6年)	井口洋一
1994年(平成6年)	南宮龍也
1994年(平成6年)	本田道雄
1994年(平成6年)	鹿児島県歴史資料センター鹿明館
1994年(平成6年)	河口良輔







1997年(平成9年)	大器留和一
1997年(平成9年)	石上真一
1997年(平成9年)	山川隼一
1997年(平成9年)	山本謙夫、山村信彌
1997年(平成9年)	三木雄
1997年(平成9年)	三木雄
1997年(平成9年)	村井寛介
1997年(平成9年)	西脇豊
1997年(平成9年)	高宮正樹
1997年(平成9年)	中村和哉
1997年(平成9年)	吉下治美
1997年(平成9年)	下地安弘
1998年(平成10年)	神代理一、西脇豊 斎藤義之、上村豊雄
1998年(平成10年)	河本義雄
1998年(平成10年)	高宮正樹
1998年(平成10年)	中村也
1998年(平成10年)	斎藤昌
1998年(平成10年)	金武正記
1998年(平成10年)	如意勇
1998年(平成10年)	中山清彦
1998年(平成10年)	上田耕
1998年(平成10年)	沖田義典、西澤公太郎、管理部門職員至 常務委員
1998年(平成10年)	上井利勝
1998年(平成10年)	中嶋聰、上村俊輔
1998年(平成10年)	田中邦一、手塚達也
1998年(平成10年)	鶴本大輔、考古学研究室 常務社士
1998年(平成10年)	田村豊一、中山清彦、元田信尚
1998年(平成10年)	中山清彦
1998年(平成10年)	中山清彦
1998年(平成10年)	河本義雄
1998年(平成10年)	山川隼一
1998年(平成10年)	山川隼一、山村信彌
1998年(平成10年)	石上真一
1998年(平成10年)	大器留和一



1999年(平成11年)

田中忠

1999年(平成11年)

中村利義

1999年(平成11年)

永山勝一

1999年(平成11年)

名瀬市教育委員会

1999年(平成11年)

木下尚子

古代の南方世界  
古代アフリカの「羅子島」の遺物内訳—多島海の  
古墳と陪塚の現状—  
個人と南洋の世界

#### 歴史討論会

56号

研究会報 第15号

鹿児島大学歴史研究会

鹿児島大学附属小泊ガネキ(外人)通説—学校社人 日本通史等

鹿児島市立図書館

#### 歴史討論会

第1回

鹿児島市立図書館

- | 新規賞          | 新規賞                |
|--------------|--------------------|
| 2000年(平成12年) | 新規賞                |
| 2000年(平成12年) | 高橋裕                |
| 2000年(平成12年) | 高橋裕・中山洋美・藤澤和       |
| 2000年(平成12年) | 名古屋市研究委員会          |
| 2000年(平成12年) | 松元博美               |
| 2000年(平成12年) | 上田俊輔               |
| 2000年(平成12年) | 宮城弘樹               |
| 2000年(平成12年) | 中山清美               |
| 2000年(平成12年) | 中山清美               |
| 2000年(平成12年) | 安達陽光               |
| 2000年(平成12年) | 佐伯作之               |
| 2000年(平成12年) | 高木修                |
| 2000年(平成12年) | 名島伸生               |
| 2000年(平成12年) | 酒井豊                |
| 2000年(平成12年) | 小野寺                |
| 2000年(平成12年) | 鈴木慶子               |
| 2000年(平成12年) | 石上英一               |
| 2000年(平成12年) | 大平紀                |
| 2000年(平成12年) | 中川徹史               |
| 2000年(平成12年) | 眞鍋栄記               |
| 2000年(平成12年) | 上村義記               |
| 2000年(平成12年) | 木下尚子               |
| 2001年(平成13年) | 佐藤勝洋               |
| 2001年(平成13年) | 立石忠哉               |
| 2001年(平成13年) | 高橋裕                |
| 2001年(平成13年) | 中村順繩               |
| 2001年(平成13年) | 山口信義・西田真由美         |
| 2001年(平成13年) | 名古屋市研究委員会          |
| 2001年(平成13年) | 沖縄後生徒研究会・琉球大学学生研究会 |
| 2001年(平成13年) | 平尾信次・佐藤敏郎          |
| 2001年(平成13年) | 中田信義・藤原克志・西本利夫・藤森英 |
| 2001年(平成13年) | 木下尚子               |
| 2001年(平成13年) | 鈴木桂樹               |
| 2001年(平成13年) | 吉岡弘樹               |

大河 第7号  
又の奇古学  
ホラゾン ヴォー、J. L.  
小説 フラガネック(寺全久) 遊戲  
雨久遊記文通稿 1-4  
地政研究所 第99号第2号  
雨島義古 1-9号  
「精神・美・アジアの」と文化 高橋義典先生古稀記念講演集  
研究会 岐阜大学文学部子研究会主催  
平成19年6月 大阪府立大学下町の異文化論セミナー開催研究(A)  
考古学研究室主催講習会第11回  
雨島義古 1-9号  
地政研究所 第3号  
人種学研究 第11号  
農業社会研究紀要 第5号  
南日本文化 第33号  
研究会報告 第03号  
沖縄研究ノート  
沖縄文化 会報第02号  
歴史学 第10号  
地政研究所 第05号  
倭人ととりく世界-2000年前の多様な倭なら国立歷史博物館  
博物館 第1号  
糸井重里記念 第6号  
史料収集記用 第二六号  
沖縄考古研究 第2-7号  
地政研究所 第08号  
沖縄社会研究 第08号  
シス・ソシエティ研究会報告書  
琉球文化の基礎的研究  
カム・ヤキ古窯跡の世界  
日本文化財学会第8回大会研究会報告書  
青庄 喜作編著 1-8  
THE BONE 1-5-4  
等身像ジャーナル

大河内人 明治書店	新井良造著「政治史」
名古屋市立図書館	名古屋市立図書館
南北九州國文研究会	南北九州國文研究会
東京國立大學国文系	東京國立大學国文系
日本大学文藝部	日本大学文藝部
沖縄県立古文書会	沖縄県立古文書会
沖縄國立大學人文学部	沖縄國立大學人文学部
人権空研究会	人権空研究会
名古屋市立図書館	名古屋市立図書館
沖縄考古学会	沖縄考古学会
沖縄県立国際文化研究会	沖縄県立国際文化研究会
鹿児島県立大学附属図書館	鹿児島県立大学附属図書館
宮城県立図書文化大学	宮城県立図書文化大学
カリスマ歴史文化研究所	カリスマ歴史文化研究所
日本文化藝術研究会	日本文化藝術研究会
国史学会	国史学会
山川出版社	山川出版社
沖縄県教育委員会	沖縄県教育委員会
法政大学洋文文化研究所	法政大学洋文文化研究所
沖縄県立大学地域社会研究会	沖縄県立大学地域社会研究会
名古屋市立図書館	名古屋市立図書館
名古屋市立図書館	名古屋市立図書館
名古屋市立図書館	名古屋市立図書館
(財) 経済文化研究振興財團	(財) 経済文化研究振興財團
メディカル・ビューラ	メディカル・ビューラ
ニューサーチエンス社	ニューサーチエンス社









2005年(平成17年)

池田栄史

東久武土器に由来する外生土器の系譜と年代

2005年(平成17年)

木下尚子

佐久原遺跡出土のヤコウガイ

2005年(平成17年)

高畠裕

カム・イヤキ古文研究所

2005年(平成17年)

佐藤秀之

小瀬フジタネク遺跡群第一次調査、第二次調査出土土器の分類と総括

2005年(平成17年)

木下尚子

古酒造跡の貝塚、羽生時代の古文用具調査

2005年(平成17年)

松村智行

主導方針調査と地図作成による古文用具調査実験

2005年(平成17年)

佐藤秀之

サンゴ遺跡(伊豆諸島)における古文用具調査実験

2005年(平成17年)

水之上江和

古酒造跡の貝塚、羽生時代の古文用具調査

2005年(平成17年)

石上英一

元和九年大正組の墨書きの再検討

2005年(平成17年)

村井泰介

免文・古文の识别、墨文解

2005年(平成17年)

瀧田龍祐

古代末・中世の老美術品、最近の考古学的成果を踏まえた

2005年(平成17年)

池田栄史

高麗王國上に新・海夷諸島の領付けをめぐって

2005年(平成17年)

池田栄史

カミ・イヤキ(古文研究所)

2005年(平成17年)

高畠裕

前代の漢字・カタカナの記念書

2005年(平成17年)

木下尚子

ヤコウガイの交易の可能性—6~8世紀の倭文・古墳群の分布

2005年(平成17年)

木下尚子

マツノ遺跡の古文・用具調査3期、安川遺跡の

2005年(平成17年)

鈴木潔之

先史陶器・ヤコウガイの分離のための基準化と定義

2005年(平成17年)

高畠裕

泥瓦窯に付けるいぶし・古文土器の検討—古墳時代

2005年(平成17年)

高畠裕

並行窯における土器調査

2005年(平成17年)

高畠裕

古代の鍋

2005年(平成17年)

高畠裕

古代~中世におけるヤコウガイの流通

2005年(平成17年)

木下尚子

老美術品の古文時代各行跡の土器

2005年(平成17年)

中村友司

東久武土器に由来する外生土器の系譜と年代

2005年(平成17年)

中山清美

東久武土器に由来する外生土器の系譜と年代

2005年(平成17年)

西野龍

東久武土器に由来する外生土器の系譜と年代

佐久大島遺跡の古文窯跡調査—平成17年度入日草字型古文研究会

佐久大島遺跡に伴う佐久大島の出土古文の研究

佐久大島遺跡の出土古文による古文研究会



○執筆者紹介（執筆順）

中 山 清 美 (奄美市教育委員会文化課課長補佐)  
中 山 清 美 (奄美市立図書館・郷土館 管理係)

平成19年3月31日発行

**瀬戸内町立図書館・郷土館紀要 第2号**

■発行 濑戸内町立図書館・郷土館  
〒894-1507  
鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋1283-17  
電話 0997-72-3799／FAX 0997-72-3999

■発行 (有) 奄美共同印刷  
〒894-0021  
鹿児島県奄美市名瀬伊津部町21-14  
電話 0997-52-9899／FAX 0997-53-9899